

船舶事故等調査報告書

平成22年12月16日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第190号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年4月30日 13時00分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市姫路港網干第1区 網干防波堤灯台から真方位324° 680m付近 (概位 北緯34° 46.5′ 東経134° 36.2′)	
事故等調査の経過	平成22年9月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第五高砂丸 ^{たかさご} 、171トン	
船舶番号、船舶所有者等	131400、山本海運有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	プロペラ欠損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、クリンカー約145tを積載し、船首約1.0m、船尾約2.7mの喫水で、姫路港網干第1区において着岸作業中、平成22年4月30日13時00分ごろ、浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風速 約13m/s、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、姫路港網干第1区において着岸作業中、西風に圧流されたため、浅所に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、姫路港網干第1区において着岸作業中、西風に圧流されたため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	